



からくり新聞

2008年10月3日 からくり新聞第27号 編集・角田遥子
〒399-6101 長野県木曾郡木曾町日義5209-1 からくりクラブ事務局
TEL&FAX 0264-23-7980 E-mail: myoan@valley.ne.jp

小田原もすっかり寒くなりました。いかがお過ごしでしょうか。
さて、今年の4月から久野の亀井工場には2人の新人さんが入りました。
とても賑やかになった工場のメンバーをご紹介します。
皆写真がいやだとか言って、撮らせてくれないので一部イラストです。



川島英明さん（かわしま ひであき）
出身・東京
ほぼ自転車通勤ですが、時々バス。（免許取ってください）
おりがみ歴20年のベテランです。猫が好き。雨男。

一言どうぞ。
「日々勉強です。」



星野京子さん（ほしの きょうこ）
出身・東京
引越しで車が壊れました。煙が出てました。箱根峠、恐ろしいです。
洋裁、和裁なんでもこい。布のことなら星野です。
まぬけでシュールな牛グッズが好きなご様子。

一言どうぞ。
「楽しい職場です。」



田嶋麻奈美さん（たじま まなみ）
出身・神奈川
2007年7月から働いてくれています。
発送・事務担当です。電話も彼女が出ます。

一言どうぞ。
「岩原を職人に専念させるために参上しました。
で、郵便局が休みだから土・日・祝は出勤しません。
だからメールの返事も遅い時があります。ごめんなさい。」

注目 

なんだか工場の雰囲気はすっかり明るくなりました。
今までなかった窓も、二ヶ所できました。
静かだった工場は毎日機械が動いております。
（いえ、前も動いてましたけど。今や機械の順番待ちです。）



ある日の工場の休憩時間（岩原、亀井、川島、星野）



富士屋ホテルにて展示会

9月11日

富士屋ホテルの展示会準備のため、この日は朝から倉庫の整理でした。家具の作品がメインなので大変です。力仕事に精を出す亀井工場の職人たち。家具作品の中でも重いのが、ソファ・デスク・ドアです。特にドアが一番重い！これで腰を痛めた職人もいます。富士屋ホテル内のロビーに展示だったのですが、そのロビーにたどり着くために階段を登らなければならないのです。とても立派な大理石の階段。ツルツルです。ホテルの方にも手伝っていただき、なんとか無事に搬入を終わらせることができました。翌日、若者たちは筋肉痛・・・。



これから運ぶドアを前に、ため息をつく。



ドア組み立て中。

◆富士屋ホテル（箱根町宮ノ下）にて展示会開催しました。

期間：9月12日（金）～11月3日（月）

場所：富士屋ホテル内ロビー

家具5点、その他40点以上の展示。
（期間延長しました）



会場風景



箱根の秘密箱
箱根地方では、古くは江戸末期より秘密箱というからくりの箱が作られてきました。今日でもこの地方ではその伝統技術・歴史的財産を基礎に創作活動が続けられています。

からくりパズル展
期間：9/12 - 10/13
会場：ロビー

からくり家具本などからくりの展示をしています。箱根には開かない扉を開けよう。挑戦されてみてはいかがでしょうか？

「さかさまのドア」
「デスク」
「ひっかけ箱」

お部屋置きからくり箱は開けられたでしょうか？とても単純な仕組みです。頭を柔らかくしてください。（答えは展示の公開に待ちます。）

問合せ先：小田原・箱根「からくりパズル」を企画する会 TEL 0465-33-3631
http://www.karakuri-puzzle.jp/creation/index.html

とても落ち着いた雰囲気の中お客様にも大変喜んでいただけましたようです。今回、ドアを展示できたことが研究会としても嬉しい事でした。

搬入時の休憩時間。兄弟子、体操中。



小田原・箱根「木製品フェア2008」

小田原・箱根 木製品フェア2008

10月24日（金）～26日（日）10時から17時

会場：小田原市総合文化体育館 小田原アリーナメインアリーナ（小田原市）

主催：小田原・箱根 木製品フェア2008実行委員会

からくり実演・展示します。

小田原地域の木製品産業の振興のため、「技術向上」「販路拡大」「情報発信」をテーマとして、小田原アリーナを会場に開催されます。「全国木のクラフトコンペ」入選作品の展示、「名物木工屋さん50店」の開設、木工玩具ふれあい広場の設置などの各種催しが行われます。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。